

「住民意見への対応」

経済文教常任委員会では産業、教育文化に対する住民意見を協議し、3月17日に産業振興課、建設課、教育委員会に対して意見・要望の申し入れをしました。

また、下記事項を重点項目として調査・協議することとします。

経済文教
常任委員会

札沼線廃止後の観光施策に注目！

特産品・観光

除雪体制

除雪体制の見直し経過において、しっかり住民の声を聞き、反映しているかを調査する



道路管理

傷んだ歩道の打ち替えや案内板、標識の効果的な設置がされているか、その内容によって委員会内で再協議する



スマート農業

本町が推進しているスマート農業の情報を収集または提供。推進の経過においてしっかり住民の声を聞き、反映しているかを調査する



有害鳥獣被害対策

有害鳥獣被害対策が効果的なものになっているか、被害が確実に減少しているか調査検討を行う



調査します



- 住民目線でのスマート農業の推進
- ふるさと公園リニューアル計画の詳細を検討
- 有害鳥獣被害対策の効果を検証

スクールバス

現在の運行状況、乗車人数、回数などの基本的な情報を把握し、地域公共交通や制度上の制約などに鑑みて、どのような運行が可能か調査検討する



かぜのび

PR方法やツアー企画等住民の声として担当課に提供し見解を伺う。かぜのびの運営状況について精査し、今後のあり方について協議する



鈴木委員長のコメント



これからの町内の産業発展のために、様々な施設やインフラの有効利用が必要です。特に、農業関連事業の諸問題を解決するために提起された問題について検討します。一次産業と三次産業の融合したまちづくりを目指し、経済文教常任委員会の中で調査、協議を重ね、行政側に改善・提案をしていきます。

ふるさと公園再整備基本計画を精査、検討し、また他の公園などの充実した整備を住民の声として担当課に提供する

